

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
エンタテインメント1											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	舘亜里沙			実務 経験	有	職種	ステージディレクター				
授業概要											
音楽業界のありかたやエンタテインメントの将来を、メディア業界全体の動きに照らし合わせながら、新時代のアーティスト・作品のあり方について考えていきます。											
到達目標											
・音楽が深く関わる作品やイベントに対し、なぜそれが当時評価されたのか、作品内容のどのような点に価値があるのか等、分析・考察する力を身につける。・音楽と関わりの深いアートの諸分野に対しても知見を広める。・自分自身で時代やメディアの動向を見ながら、音楽イベントの企画を練る。											
授業方法											
・各テーマに沿った作品やイベントを、講師が概説を添えながら鑑賞し、批評・考察する。・音楽の深く関わる総合芸術（舞台芸術など）の事例を採り上げ、ある作品が完成したりあるイベントが成立するまで、どのような過程があるのかを概観する。・講師が与えた課題に対し、自身で過去の事例を調べたうえで、企画・演出を考える。											
成績評価方法											
・毎授業のミニレポート（30%） ・授業への参加態度（30%） ・学期末のレポート（40%）											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、卒業後の自分自身の生きる力を得るべく、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
なし。参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	「音楽とは何？」を考えてみる・私達は音楽の何に価値を感じてきたのだろうか？・「音楽」と「録音」の違いは？										
第2回	音楽と美術の共通点／相違点音楽の歴史と美術の歴史の連動										
第3回	舞台芸術の歴史その1（古代ギリシャへの関心・オペラの誕生）										

2024年度 日本工学院八王子専門学校

ミュージックアーティスト科

エンタテインメント1

第4回	舞台芸術の歴史その2（オペラは個人の技術か演劇的な対話か／喜劇か悲劇か）
第5回	舞台芸術の歴史その3（19世紀以降のオペラ：近代の嗜好の変化）
第6回	音楽と舞踊（音楽とバレエの関わり、宮廷文化や市民社会との関わり）
第7回	音楽とバレエ（クラシックバレエ／モダンバレエの興りと展開）
第8回	これがアート！？：より現代の「芸術作品」
第9回	これがアート！？：より現代の「総合芸術」
第10回	オペレッタとミュージカル
第11回	商業音楽（ポピュラー音楽）と芸術音楽
第12回	総合芸術のバックステージ
第13回	同じ舞台作品の違う演出を比べてみよう
第14回	期末レポートのための課題提示と概説
第15回	期末レポートの作成